

消火器のミニ知識



蓄圧式粉末ABC消火器10型

使用期限表示場所



消火器が火を消すしくみ

- ・ 冷却消火 温度を取り除く。温度を下げる。
- ・ 窒息消火 (空気中の) 酸素を取り除く (希釈して濃度を下げる)
- ・ 除去消火 可燃物を取り除く
- ・ 抑制消火 燃焼の継続を抑制する

・ ABCの意味=火災の分類

A (普通火災 紙・木材・繊維等の火災) に使用できます

B (油火災 てんぷら油・灯油・ガソリン等の火災) に使用できます

C (電気火災 感電の危険のある電気機器火災) に使用できます

すべての火災に使用できるのが、ABC消火器

・ 加圧式からバーストレス (蓄圧式) への移行

蓄圧式では、もし容器が腐食しても、自然に圧力が減少し破裂する事例がなくなりました。

古い消火器は今一度確認をお願い致します。

・ 使用期限について

業務用消火器の設計標準仕様期限は10年です。

住宅用消火器の使用有効期限は約5年です。

エアゾール式簡易消火具の品質保証期間は約3年です。

・ 消火器用の標識板について

消火器は緊急時に、又消火器を初めて使う人にも、スムーズ且つ、確実に操作されなければならないため、その使用方法をイラスト入りで表示された標識板と設置台をセットで設置します。

・ 車輦に積載したい

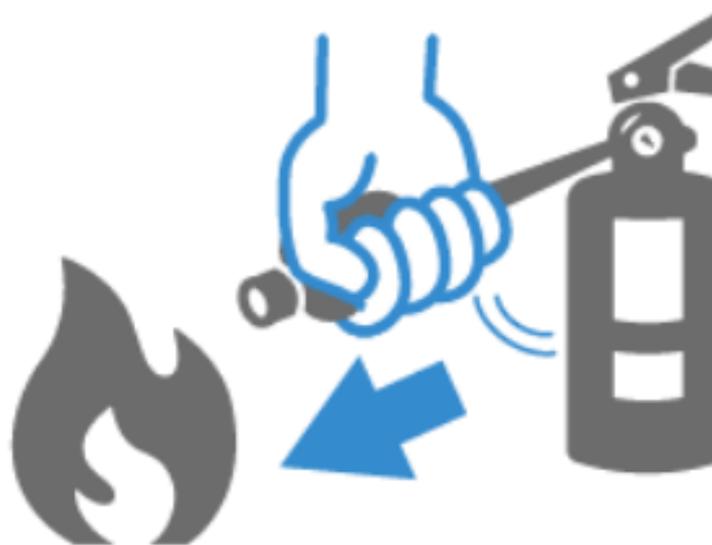
自動車の走行中の激しい振動に耐える構造になっている、自動車用消火器 (国家認定品) をお求め下さい。

消火器の使い方

①あわてずに消火器
上部の安全栓を抜き、燃えている物
に近づく。
(およそ3~6m)



②ホースをはずし火
元に向ける



③レバーを強く握り、燃えている物
に直接放射する。



消火器のリサイクル

次のような消火器は、点検または廃棄・リサイクルをおすすめします。

1. 「使用期限」を過ぎている消火器
2. 錆びたり腐食している消火器
3. 大きなキズや変形した箇所がある消火器

廃棄に当たっては、必ず次のことを守って下さい。

- ・ 消火器は、一般のごみ回収には出さないで下さい
- ・ 廃棄しようとする消火器は、絶対に分解したり、薬剤を放射したりしないで下さい。

お近くのリサイクルシステム取り扱い窓口にお問い合わせ下さい。

(お近くに窓口がない場合は、消火器メーカーHPでも受け付けています)

- ・ 廃棄したい消火器のメーカー名、型式、本数等をお知らせ下さい。
- ・ 費用は下記A+B+C項目での合算になります。

A	① リサイクルシールが貼られている消火器 (2010年以降に製造された消火器) ↓ リサイクルシール費用は不要です	② リサイクルシールが貼られていない消火器 ↓ リサイクルシールの購入が必要です		
B	① 直接持ち込んでいただける場合 ↓ 配送費等は不要です	② 引き取りを依頼する場合 ↓ 引き取り費用が必要です	① 直接持ち込んでいただける場合 ↓ 配送費等は不要です	② 引き取りを依頼する場合 ↓ 引き取り費用が必要です
C	保管費は別途発生します。	保管費は別途発生します。	保管費は別途発生します。	保管費は別途発生します。

リサイクルシール (写真)

下図のシールが貼られている消火器の廃棄時は、シールの購入は不要です。

(A-①・B、Cの費用は別途です)

